

2022年12月吉日

お取引先様各位

エア・ウォーター・ベルパール株式会社
代表取締役社長 茨木 敏

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、弊社の親会社であるエア・ウォーター株式会社は、「グループのエレクトロニクス事業の統合再編について～半導体デバイスメーカー向け事業の強化とメカトロニクス事業への転換～」を12月8日付けで発表いたしました。発表内容につきましては、添付資料（エア・ウォーター株式会社ニュースリリース）をご確認下さい。この統合再編により、弊社の機器事業と機能材料事業はそれぞれ新たな体制でスタート致します。

1) PSA式窒素ガス発生装置「ベルスイング®」を中心とする機器装置事業

弊社の機器装置事業は2023年4月1日付をもって、会社分割により日本パイオニクス株式会社の商号を変更して設立する「エア・ウォーター・メカトロニクス株式会社」に移管します。移管後もPSA式窒素ガス発生装置事業は、業界トップクラスの省エネ性能とコンパクト化をベースに、造船、自動車、半導体実装等の分野で、お客様の多様なニーズに応えて参ります。また、炭酸ガス回収・水素精製などの環境関連装置開発にも引き続き取り組みます。新会社はエア・ウォーターグループが保有する機器装置の開発、製作、営業などのリソースを集約統合し、さらに機器装置事業のシステムインテグレーション化も進めることで、従来の機器装置単体での販売から複合提案力を高め、お客様の事業発展によりいっそう貢献して参ります。

2) フェノール樹脂「ベルパール®」、電池・キャパシタ用電極材及び分子篩炭素「ベルファイン®」をはじめとする機能材事業

弊社の機能材料事業は、2023年4月1日付をもって、吸収合併によりエア・ウォーターグループの機能材料事業の中核会社であるエア・ウォーター・パフォーマンスケミカル株式会社に統合します。同社は、半導体材料を始めとした電子材料事業、有機酸、無機化学品から成る基礎化学品事業、同社が唯一商業生産を行っているキノン、医農薬中間体、炭素材等の機能材料事業、国内初の生産を開始した酢酸ナトリウムを主とした食品機能材料事業と多岐に渡る商品群を有し、お客様の様々なニーズに応えています。統合後はこれまでの弊社蓄積技術とエア・ウォーター・パフォーマンスケミカル株式会社の保有する技術開発力、生産設備、人材、顧客基盤を融合し、「ベルパール®」「ベルファイン®」の特徴を活かした電池用材料、自動車向け複合材料、各種炭素材料をますます

地球の恵みを、社会の望みに。



発展・拡大し、お客様の事業発展によりいっそう貢献して参ります。

弊社事業は全てこの2つの会社に引き継がれ、製造販売を継続してまいります。これを機に社員一同、新たな決意で取り組んで参りますので、何卒倍旧のご支援ご指導を賜りますようお願い致します。

なお、2023年4月1日以降の実務につきましては、追って詳細ご連絡いたします。

新会社設立に係る社名変更等諸手続きにおきまして、大変お手数をお掛けすることとなりますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

本来なら拝眉のうえご挨拶申し上げるところ、はなはだ略儀でございますが書面にてご挨拶申し上げます。

敬具